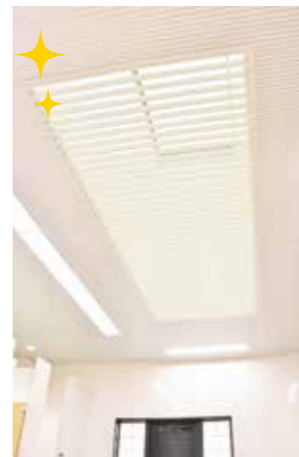


# 道の駅のトイレが 明るく綺麗になりました



町の持ち出しは0円で改修!!



## 【改修工事概要】

事業主体：境工事事務所  
事業費：約2,300万円

全額県が負担

- 主な工事：
- ・洋式トイレの設置  
女子トイレ・・・6基  
男子トイレ・・・3基
  - ・ベビーシートの設置
  - ・扉や天井などの内装の改修
  - ・室内灯のLED化

**利用者の要望が実現**  
経年劣化による老朽化のため、利用者から改修の要望が多かった道の駅さかいのトイレですが、町が県に要望活動を行い、境工事事務所による改修工事が行われました。  
今回の改修工事により、和式だったトイレがウォシュレット付き洋式トイレに変わり、以前より快適に使用できるようになりました。また、内装の改修や照明のLED化等が行われ、トイレ全体が明るく綺麗に生まれ変わりました。  
そのほか、新たにベビーシートも設置され、子連れの方にも優しいトイレになりました。  
生まれ変わった道の駅のトイレを住民の皆さんも是非ご利用ください。

# 法務省視察研修

境町人権擁護委員・猿島地区保護司会境支部・猿島地区更生保護女性会境支部合同



▲法務省の前で田所法務大臣政務官（写真前列中央）を囲んでの集合写真

## 3団体合同での視察研修

7月13日、境町人権擁護委員及び、猿島地区保護司会、猿島地区更生保護女性会両境支部所属の方々が、合同で法務省の視察研修を行いました。  
この研修は、各団体の管轄である法務省を訪れ、見識を深めてもらうために企画されたもので、田所法務大臣政務官（視察当時）のご協力のもと行われました。

研修では、田所法務大臣政務官を表敬訪問し、法務省について説明を受けた後、キャピック（刑務所作業品販売店）や資料展示室を見学し、その後、国会参観、議員会館の見学などが行われ、非常に実り多いものとなりました。

## 参加者感想



前人権擁護委員  
植竹 里子さん

この度の法務省視察研修には多大なるご配慮をいただきまして、誠にありがとうございます。  
決して個人では経験できる見学ではなく、皆様方と一緒にこの現実を共有出来たことにただただ感謝の念でいっぱいです。



▲委員会室の視察の様子



▲法務資料展示室も田所法務大臣政務官が自ら案内



▲田所法務大臣政務官より法務省について説明を受けました